

# 今月の新着図書

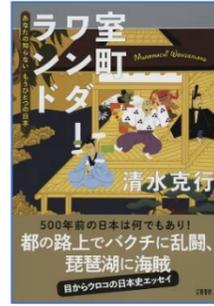
## 一般

おすすめ

『室町ワンダーランド』

清水克行／著 文藝春秋

都の路上でバクチに乱闘。殺人事件が起きて、お上はスルー。ホームパーティーの費用はワリカン…。室町～戦国時代の専門家が、500年前の日本と現代社会の違いと共通点をやさしく解説。『週刊文春』連載を書籍化。



『「神回答」大全』 真山知幸／著 小学館

『へんな石図鑑』 渡邊克晃／著 秀和システム

『四日目の裁判官』 加藤新太郎／著 岩波書店

『学校と日本社会と「休むこと」』 保坂亨／著 東京大学出版会

『13歳からの自分の心を守る練習』 谷本恵美／著 PHP 研究所

『本物を超えるニセモノの科学』 齋藤勝裕／著 シーアンドアール研究所

## 児童

おすすめ 『にんじゃ きくんじゃ でんごんじゃ』

川之上英子／文 川之上健／文 おくはら ゆめ／絵 アリス館

真夜中にだんごが食べたくなった殿様は、忍者を呼んで伝言します。

忍者から忍者へ伝言していくうちに、「だんご」が「りんご」に、

「りんご」が「だるま」に…。殿様のところへだんごは届くのでしょうか？



『パンダのソフトクリーム屋さん』 小川かなこ／さく 福音館書店

『うまうまあーん!』 エヴァ・モンタナーリ／さく まつかわ まゆみ／やく 評論社

『リリの思い出せないものがたり』 たかどの ほうこ／作 高橋和枝／絵 ポプラ社

『バラクラバ・ボーイ』 ジェニー・ロブソン／作 もりうち すみこ／訳 黒須高嶺／絵 文研出版

『小学生のうちから知っておきたい著作権の基本』 宮武久佳／著 杉本龍一郎／イラスト カンゼン

『ゆかいな魚たち』 福井歩／写真・文 宮崎佑介／監修 少年写真新聞社

※出典:TRC-MARC

## スタッフのおすすめ

『ふくもの暦』

本間美加子／著 マイクロフィッシュ

毎日を縁起良く、暮らすための方法を素敵なイラストを使って紹介。あなたも幾つか生活に取り入れて、運気をアップさせませんか。これを読めば、きっと心が晴れやかになり、幸せに過ごせます。

By 茶つきり娘

## 書架めぐり

図書館では数字や記号を使ってテーマ別に本を区別しています。これを「請求記号」といい、本の背表紙にラベルで表示しています。今回紹介する本の請求記号は、

130 西洋哲学に関する本です。



『図解いちばんやさしい哲学の本』

沢辺有司／著

彩図社

## じどうとしよ 児童図書おすすめ



## なつやす 夏休み、どこ行く？



『フェリックスの手紙』

アネッテ・ランゲン／話

コンスタンツァ・ドロブ／絵

栗栖カイ／訳 ブロンズ新社

『ふじさん』

にっぽんいち!』

ひさかたチャイルド



『電車でスタンプラリーへGO!』

本田有明／作

結布／絵

金の星社



『盲導犬フロックスとの旅』

福沢美和／著

田中槇子／絵 偕成社



『えきべんとふうけい』

マメイケガ／作

あかね書房

『でんしゃでおでかけ』

ケツソクヒテキ／さく

福音館書店

